

# 旭窓

発行 大阪府立旭高等学校同窓会  
 大阪市旭区高殿5-6-41  
 発行人 上坂 一夫  
 編集人 矢田千鶴子  
 題字 吉田 秀穂



「モレの風景」 油彩



**作者紹介 西滝 直人(37期)**

1995年 大阪芸術大学芸術学部美術学科卒業  
 1996年 一水会展入選(以降毎年入選)  
 2000年 初の個展開催(以降10回開催)  
 2000年 現代洋画精鋭選抜展入賞  
 2008年 日展入賞  
 2010年～2013年 しんわ美術展銅賞  
 2019年 一水会展東京都知事賞  
 現在、一水会会友・研水会準委員



## 旭窓会総会のご案内

4回目のコロナワクチン接種を終えた方も多いことでしょう。下記のとおり、2022年度旭窓会総会・懇親会・11期喜寿のお祝いを開催いたします。お誘いあわせのうえご出席いただきますよう、ご案内いたします。11期の参加者には喜寿の記念品を贈呈いたします。

**と き：2022年11月27日(日)**

**と ころ：ホテルニューオータニ大阪  
大観苑(3階)**

**次 第：開 場 11:30**

**総会開会 12:00**

**懇 親 会 12:30**

**会 費：6,000円**

ただし、普通科63期・国際教養科23期  
以降は3,000円



## 旭窓 第50号 目次

37期西滝 直人さん「モレの風景」	1
総会案内	1
会長あいさつ	2
役員会・委員会報告	2
年会費・運営費助金一括納入制度について	3
予決算報告	3
東日本合同同窓会	4～5
普通科67期国際教養科27期茶話会	5
学校長あいさつ	6
母校報告	7
普通科68期国際教養科28期茶話会予告	8
16期古希同期会予告	8
11期喜寿のお祝い	8

東日本合同同窓会開催  
友と語らうのは心の洗濯



旭窓会 会長 一夫 上坂 (17期)

旭窓会会長上坂です。会員のみならず、日ごろより同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。昨年11月の旭窓会総会において会長職留任をご承認いただき、引き続き会長職を務めさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

2020、21年は新型コロナウイルスの猛威で、生活・仕事・人との触れ合いが一変しました。今年前半が終了しても予断を許さない状況です。そのような中でしたが、昨年度は、母校創立70周年記念事業・旭窓会総会・新会員茶話会・東日本合同同窓会を、感染が落ち着いている間に実施しました。新会員茶話会と東日本合同同窓会については、本誌でも大きく取り上げています。同級生との絆や同窓生との繋がりとといった、同窓会活動復活の兆しを感じていただきたいと思います。

引き続き新会員の茶話会を来春に実施いたします。異業種交流会と旭窓会オフ会として春に実施していた集いは「旭窓懇親会」とリニューアルして開催します。いずれも決まりしだい、ご案内いたします。

各学年の同期会、OB会開催の計画もいくつか伺っています。同窓会活動活性化をめざし、同期会開催の支援をさらに手厚くしたいと思えます。開催支援金の増額に加えて、開催(往復)ハガキの作成・発送代行を行います。詳細については、学年理事へのご案内や旭窓ホームページに掲載いたします。

昨年の総会で提案していただきました

2022年度委員会リアル開催  
役員会・委員会報告

7月2日、旭窓会館で2022年度の委員会を開催。役員・委員23人が出席し、11月27日開催予定の総会議案を確認しました。

上坂会長の開会あいさつ後、森田里江子校長が、「コロナ禍・熱中症対策と働き方改革でむづかしいなか、生徒・教員ともがんばっている。進路状況も年々向上。修学旅行はいいけないが、体育祭は3年ぶりに開催。WiFi環境も整備され、時差の少ない国とは交流ができてい」とあいさつがありました。

委員会では、会長から旭窓会と各

年会費・運営費助金一括納入制度は、本年度総会での決議をもって導入し、来年の芳名録から反映いたします。

With コロナの新しい日常が、すぐそこに迫ってきています。同期会・同窓会・OB会の通知が来たら、ぜひご参集ください。同窓会活動は最優先事項ではないと思われているかも知れませんが、懐かしい友との何気ない会話は、必ず心を癒してくれます。このことは実施したイベントで確信しました。

同窓会・OB会を開きましょう。『会いたい人に会いたい時に会いましょう』友との語らうのは心の洗濯です。

期の現状報告後、総会議案を提案説明し、議案の了承を得ました。

4月、旭高校に英語科教諭として赴任した普通科56期の押川智哉さんが校内理事に就任しています。

総会議案  
報告案件

- ・ 2021年度活動報告
- ・ 東日本合同同窓会・新会員茶話会
- ◆ 審議・承認案件
- ・ 2022年度活動(案)
- ・ 今期新会員茶話会
- ・ 同窓会支援活動強化策
- ・ 会員協賛・後援等の支援・掲載基準
- ・ 旭窓バッジデザイン
- ・ 年会費・運営費助金一括納入制度

・ 予決算(案) および監査報告  
提案内容の補足  
同窓会活動支援強化

コロナ禍で開催がままならなかった同期会・OB会活動支援強化を2023年12月まで延長。

① 支援金増額。初回1万円・開催2万円十役員参加の場合1万円。

② 同期会用往復はがきの作成・発送代行。ただし、はがき代は各期が負担。

主催・共催・協賛・後援・協力・支援の許可基準の考え方

不偏不党(宗教色・政治色のないもの)で、委員会委員が推薦し役員会または会長の承認で名称の使用を許可。

- ・ 協賛 運営に協力(主に金銭支援)
- ・ 協力 イベント実施のための特定の役割を担う
- ・ 後援 主旨に賛同し応援

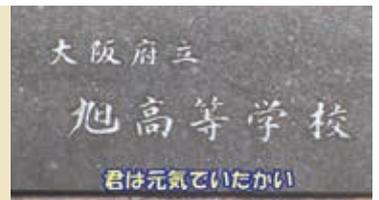
旭窓会ピンバッジデザイン(案)

芝崎校内理事が校章を基に原案のデザインを作成中です。





# 合同同窓会初開催



記念写真を撮る  
内山さん

4月23日(土)、渋谷エクセルホテル東急で、初めての東日本合同同窓会を開催しました。コロナ禍で、2020年4月、2020年9月、2021年4月と3回延期し、ようやく開催にこぎつけたものです。当初予定の46名から増え48名が参加。初回募集時の80名から見ると半数近く減りましたが、無事終了しました。開催後も感染報告はなく、役員会はほんとうの意味での無事開催できたことに、胸をなでおろしています。

20期宮脇さんが司会進行を担当。会長のあいさつのあと、3期の石川さん岩嶋さんの乾杯の発声で、会は和やかにすすみました。初顔合わせが多く、参加者全員に近況報告をしてもらいました。70代80代の先輩から現役で活動している方まで、海外赴任経験者も多数おられ、若い世代からは、「先輩を見習い、生涯現役でがんばりたい」という声があり、参加者は元気をもらいました。乾杯の発声後、16期の同期会用に撮影されたDVD「旭 大宮 初恋の街」を流しました。映像は、1969年の南館の屋上からはじまり、母校やその周辺も映っており、青春のひと時を思い出すようになっていきました。

### 図ることができた世代間交流

準備をすすめてきた宮脇副会長は、「関東圏での同期会は各期での開催はありましたが、全体としては初めてで、各世代間の交流も図れました。次回開催の要望もあり、多くの参加を得られるものと期待しています。改めて旭高校の卒業生のバラエティさとパワーを感じた1日でした」と振り返っています。

### 運営スタッフからひとこと

●Aさん 受付のお手伝いをいただき大変なすかりました。座席案内後に席の移動をお願いした方がありました。ホテル側にも配置変更をお願いすることになり、座席の割り振りは考慮が必要と反省しています。次回は、コロナも収束しもっと参加者が増えればと思っています。先輩の皆さん方のお話はとても盛り上がり、クイズやビンゴなどのいろんなイベントをするよりよかったですのではないのでしょうか。

6期の方といっしょに「ふるさと」を歌ったことも印象に残っています。歌では、校歌のDVDはテーブルで話題づくりに役立ちました。お土産に用意した駄菓子セット、ちよっぴり大阪や子どもを思い出してもらったでしょうか。

●Bさん 受付スタッフも緊張していましたが、参加者は入り口が少しわかりにくかったこともあり、受付に来られて、「旭高校東日本合同同窓会」という案内を見てホッとしました。

面持ちでした。受付をしながら、同期の方の参加を確かめたり、参加できなかった役員の方の安否をたずねたりと、開会前から交流が始まっていました。開会前に記念写真を写しました。偶然にもホテルの写真屋さんが16期の内山さん。彼は、「奇跡だよ!」といいながら撮影をすすめました。ちなみに内山さんは「旭窓」43号に登場した内山さんです。

懇親会は、感染防止上テーブル間の行き来ができませんでしたが、それぞれのテーブルごとに親睦を深めていました。料理はおいしくて参加者に喜ばれました。

懇親の話題提供に、16期の大井さんが作成されたDVDを放映。母校や母校周辺の様子に、懐かしんだり変容に感心したりと感慨深く、懐かしんでいただけでした。16期の方、ありがとうございました。

恒例の校歌斉唱の後のお土産は、母校70周年記念誌と大阪の駄菓子です。記念誌は重く、駄菓子はかさばり、すみませんでした。



いい思い出を  
思い起こせた同窓会

# 普通科67期 国際教養科27期が茶話会



2022年3月26日(土)、京橋のGARBDRESSINGで同期の茶話会を開催しました。140人の申し込みがあり、実質会員・役員含め110人が参加しました。昨年3月開

催予定でしたが、第6波の感染拡大で、東日本合同同窓会ともども中止になり、1年越しで開催することができました。昨年3月卒業した67期・27期の皆さんは、コロナ禍で大事な3年生の学校行事が中止となっていました。旭窓会は、彼らの思い出になるようなイベントができません、思い出づくりの1つとして、卒業時に茶話会をしようと提案していたものです。多くの参加を願

い、参加費は500円と格安。あとは旭窓会から支援しました。雨模様のなか参加者は、密を避ける意味もあり、普通科と国際教養科に分かれて着席。国際教養科塩崎真波さんの司会進行で、盛り上がりました。マスク会食でダンスやビンゴなどのお楽しみはありませんでした。旧友との再会で話はずんできました。

塩崎さんを中心にクラス委員がはがきで呼びかけ、当日は受付をおこない、スムーズに運営できました。ありがとうございました。

## 短く感じたこの1年

実行委員会の塩崎です。

まず、茶話会を開催できたことにつきまして、ご協力いただいた皆様、参加者の皆様に感謝申し上げます。ちょうど感染者数が少ないタイミングであったため、過度な心配などせずに心置き無く楽しめたのだと思います。卒業して以来会ってなかった友だちは印象をガラリと変えていたり変わらなかつたり1年間の長さや短さを感じました。これといった問題もなく平和に結べたことを実行委員会として嬉しく思います。ありがとうございました。

国際教養科27期 塩崎 真波

# 東日本



会長あいさつ



ふるさと合唱



校歌斉唱

## 近況報告



やりたいことや目的もみつからず、勉強はおもしろくなく成績も今一つ。いい思い出はなく同窓会も疎遠でした。今回初めて参加し皆様の思い出話を伺っていて、練習に明け暮れた合唱部で賞を取ったこと、音楽教室建設設計図を書いたことが片岡・宮越先生の目に留まり、いっしょに考えたり、校歌選定準備委員の一人として議論し合ったことが甦りました。一生懸命になれたこと、いい思い出もあつたんだと思いき起こすことができました同窓会です。

同窓会をお世話してくださった方々のご苦勞に感謝申し上げます。ありがとうございました。

6期生 孕石 智代子

# 教育活動の継続に奮闘の職員 迎えることができた留学生と開催できた体育祭



大阪府立旭高等学校  
校長  
森田 里江子

旭窓会の会員の皆様には、平素より母校の教育活動に深いご理解並びにご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が流行し始めて3年目となりました。学校現場では、感染対策を講じながらもできるだけ教育活動を継続させたいと、教職員一同奮闘しております。

体育祭も今年は3年ぶりにグラウンドで開催し、応援の演舞では3年生は団をまとめ、ブランクを物ともせず素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。現在(7月)は9月2、3日の文化祭に向けて準備を進めつつあります。いずれも来場者や出し物については制限を設けての実施となっています。

部活動では、うれしい報告がありました。男子バレーボール部が近畿大会出場を、放送部がNHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会におい

て創作ドラマ部門で優勝し、全国大会出場を決めました。日々の部活動も以前の様子に戻りつつあり、夏の合宿を計画している部活動もあります。いつぼう、国際交流においては、短期の訪問は再開できずにいますが、今年は長期留学生でドイツから1名、アメリカから1名留学生を迎えることができました。この2年間を経て、仲間同士で試行錯誤を重ねながら切磋琢磨することや、時には他愛もない会話の中で仲間を気遣ったり励ましたりすることの大切さを改めて痛感しています。

最後に、この春卒業をした普通科68期国際教養科28期の進学結果です。最後まで目標に向かって粘り強く努力し、素晴らしい結果を残してくれました。今年の3年生も最後まで諦めずにがんばれるよう励ましていきたいと思えます。

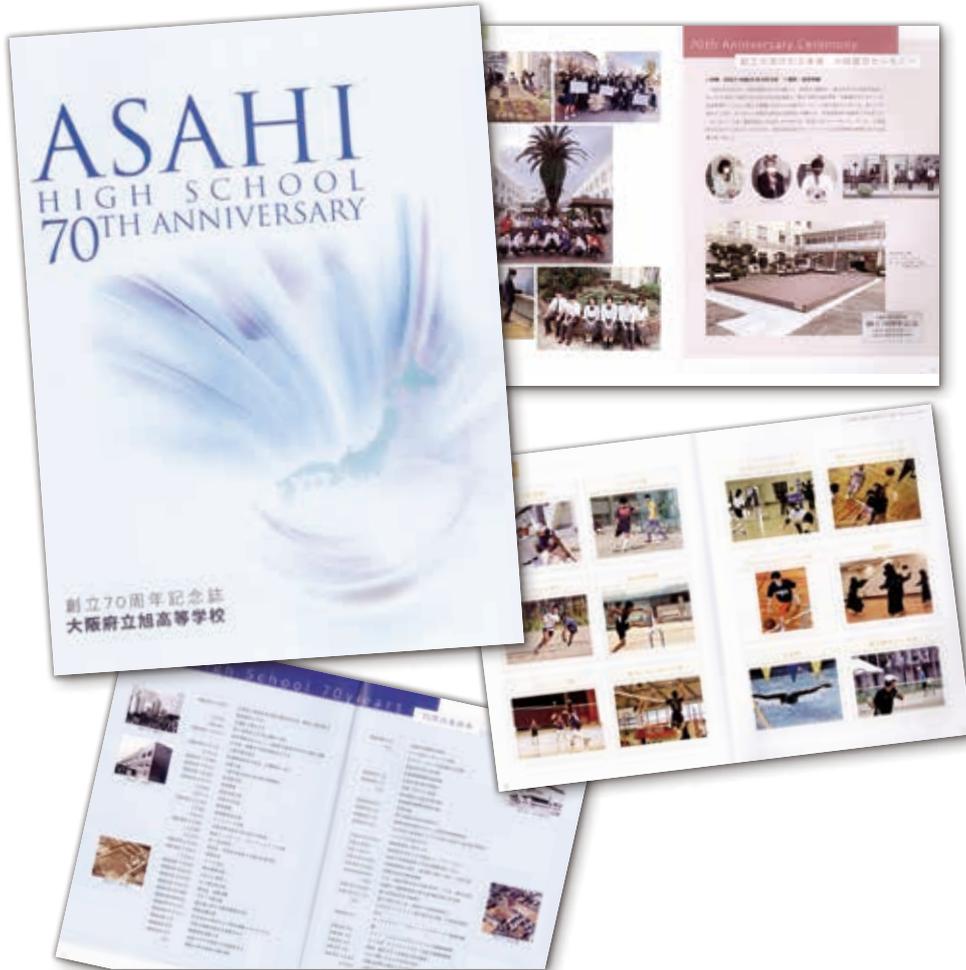
卒業生の皆様におかれましても昨今の状況で同窓会の開催が難しくなっていると聞いております。どうぞ健康にご留意の上、心身共に健やかに過ごしてください。

# 旭高校70周年記念誌発行

昨年、母校創立70周年を迎え記念誌が発刊されました。表紙は現代風のデザイン・字体で、日本から海外へ飛翔するイメージが伝わります。

内容は60周年史から10年間の記録を主に、70年の歩みと普通科59期国

際教養科19期から普通科70期国際文化科1期までの各期のトピックス、学校行事・部活動・生徒会活動、校内点描などで構成されています。本誌は総会でご覧いただけるようにいたします。



# 母校報告

## 3年ぶりに戻ってきた 学校生活を楽しむ

今春から初夏にかけてコロナが少し落ち着いたころ、4月に遠足、6月に体育祭と、学校生活を楽しむことができました。

### 4月27日(水) 学年そろって遠足に

4月27日、3学年とも大型バスでの移動で遠足に行くことができました。

1年は、大阪府南河内郡のワールド牧場でさまざまな動物とふれあい体験をしたり、体育祭の学年種目「大縄跳び」の練習をしました。

2年は、滋賀県信楽で陶芸体験をおこない粘土と格闘しながらそれぞれの作品づくりに取り組んでいました。その後M・HOMUSEUMで美術を鑑賞しました。



### 6月3日(金) 体育祭

3年ぶりに旭高校のグラウンドでできた体育祭でした。青空の下、赤団、青団、黒団、オレンジ団の4団に分かれ、全力で競技や応援団に取り組んでいました。生徒たち

3年ぶりに旭高校のグラウンドでできた体育祭でした。青空の下、赤団、青団、黒団、オレンジ団の4団に分かれ、全力で競技や応援団に取り組んでいました。生徒たち



ちのがんばる姿や、友だちを応援する笑顔がキラキラとまぶしく、すばらしい体育祭でした。当日は熱中症の心配もありましたが、大きな混乱もなくよかったです。



## 2022年度 入試合格状況

大学合格合計 895

国公立大学	
神戸大学	1
香川大学	1
徳島大学	2
鳥取大学	1
山口大学	1
合計	6

私立大学 合計 (現役: 870 既卒19)

関西	46	大阪工業	8
関西学院	2	大阪体育	9
同志社	1	大和	25
立命館	3	森ノ宮医療	9
京都産業	8	四天王寺	8
近畿	123	京都女子	3
甲南	7	同志社女子	3
龍谷	91	武庫川女子	11
摂南	146	神戸女子	10
神戸学院	8	甲南女子	7
追手門学院	52	畿央	4
桃山学院	28	帝塚山	11
大阪経済	26	大谷	13
佛教	2	京都橘	10
京都外国語	12	阪南	57
関西外国語	47	大阪経済法科	16

その他、合格者がいる大学30大学  
 短期大学(現役のみ) 8大学  
 看護専門学校(現役のみ) 5校  
 主な専門学校(現役のみ) 35校

## クラブの活動

2022年度にはいり、クラブの対外活動も活発になり、以下の成績を収めています。放送部は全国大会に出場しています。

春季大会2次予選	近畿大会2回戦敗退	男子バレー部
大阪高等学校春季テニス大会	女子シングルの部 予選13ブロック 優勝	女子テニス部
学区テニスシングルス予選	決勝戦敗退	男子テニス部
第69回NHK杯全国高校放送コンテスト 大阪大会 創作テレビドラマ部門	第1位	放送部
第69回NHK杯全国高校放送コンテスト (全国大会)	出場	放送部

### 和気先生の作品 旭高校に寄贈

4月26日、13期生の岩田正博さんから、旭高校に1通の手紙が届きました。和気先生の作品を寄贈したい、生徒に見てもらえたら、という内容でした。

岩田さんは、「和気先生の最初の授業でクラスメートのデッサンをほめてくださったのが気持ちよく、印象に残っていた。オークションで落札した和気先生の50号と8号の絵を部屋に飾っていたが、もうすぐ後期高齢者になるので、寄贈したい」という申し出です。森田校長先生は、「相談の結果、8号の作品を寄贈いただくことに」と自身でいただきに行かれました。



「白夢」



13期生 岩田正博さん

### 同期会・OB/OG会のご案内

11期のみなさん 喜寿のお祝いに参集しましょう

旭窓会は、毎年総会後の懇親会で喜寿(数え年)を迎える期の会友にお祝いの記念品を贈呈しています。条件はただ1つ。総会・懇親会に出席ハガキを返信すること。今まで総会に出席したことがなくてもかまいません。同期の方をお誘いあわせてご参集ください。

### 16期古希同期会開催します

昨年、数え年で古希を迎えた16期が、延び延びになってきた古希同期会を開催することになりました。

◇日時・11月2日(水) 12時から

◇場所・ホテルアウイーナ大坂

17期の上坂会長は、同期が体育祭の学年対抗戦3連覇したことをよく語っておられます。16期は何と3年間3位でした。

同期会は還

曆同期会のと  
きに初めて開  
催しました。  
そうなんです。  
われわれ16期  
は、いざよい  
です。十六夜  
(いざよい)月  
はためらうよ  
うに遅れて出



てくるのです。

還曆同期会以降、同期として活発に活動。旭高校60周年、65周年のそれぞれ記念事業では16期生のブースを運営しました。また【部活】として、テニス、ハイキング、旅行、花見、結婚式(?)、落語鑑賞、食事(飲み)会、カラオケなどを開催継続しています。高齢者の健康維持のためには、3Sが不可欠です。

Speech会話

Sports運動

Smile笑い

16期生の皆さま、どうぞ3Sの実践に同期会や【部活】にお気楽に参加してください。お待ちいたしております。16期同期会準備会

### 旭籠会 バスケットボール部合宿支援しました

3年ぶりに夏季合宿が、密を避けるために男女別々ですが、実施されるために男女別々ですが、実施され

### 茶話会について!!

普通科68期国際教養科28期のみなさん  
来年3月 茶話会を開催します

旭高校68期28期生の皆さま、お久しぶりです。卒業後約半年、いかがお過ごしですか。来年の3月に同期会を開催しようと考えています。卒業後の新生活の近況を語り合い、高校生活の思い出を旭で出会った友だちや担任の先生方と語るいい機会にしませんか。

とること。そこで7月10日、旭籠会として在校生に支援金を渡しました。

旭籠会(旭高校バスケットボール部OB・OG会)は、在校生支援と会員の親睦を図るために活動しています。例年の合宿支援金交付だけではなく、過去に横断幕、ユニフォーム、テーピング用品などを寄贈しています。例年新入会員歓迎会(この2年間は記念品贈呈のみ)も実施しています。

これらの支援が励みとなって、在校生が活躍してくれば卒業生にとっては何よりもうれしいことです。

旭籠会 16期 永尾和成



高校3年間はコロナの影響で、クラス等の大規模で集まるのが難しかったと思います。今も収まったり広まったり繰り返しますが、感染症対策等を徹底して開催しようと考えています。この際参加するのはどうでしょうか?

ご多忙中だと思いますが、出席していただければ幸いです。どうか、よろしくお願ひします。

68期28期 久保田悠介・原田諒馬